磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣磐城市渚廻51
電話代表387番
編集兼發行人 比佐不二夫

チケット御利用下さい

洋服と洋品
はちや
小名浜

七千五百萬の巨費で
念願の一万トン埠頭
外防波堤も共に二四日起工式

東北の表玄關と躍進が期待される地元小名浜港の港灣整備は着々押し進められて念願の一万噸埠頭建設工事も去る六月上旬から運輸省小名浜工事々務所の手でボーリングによる地質調査が本格的に行われて早くも完成の日が待望されるに至つたこのため縣主催による一萬噸岩壁の起工式が来る二十四日午前十一時より同港三千噸埠頭内で石井運輸大臣、黒田港灣局長以下關係名士約三百五十名を招き盛大に催されることになつた

二十九年度による同岩壁の建設計畫は縣支出五千萬圓と港灣整備促進法による二千五百萬円の計七千五百萬円で行われ完成は三十一年度末と見込まれている なお同工事と並行して運輸省直轄工事の外防波堤延長工事（全長五百九十米）も二十九年度は西側に三十九米、四千五百萬圓の國家港灣改修費で着工されることになり、昭和十七年五カ年計画で施行された同工事も戦時のため中斷されていたが、いよいよ本年から才二年度目に取りかかることになつた 同工事は更に現在の三百九十米から二十九年度三十九米、昭和三十二年度には残る一六一米、約一億八千万円の工事計畫の完成が豫定されている これにより三年後の小名浜港は名實ともに東北の商工港として全國的にクローズアップされるものと各關係者は常磐綜合開發と共に活躍に大きな期待をかけている

富士名刺は ナガセ

激戰の泉・鹿島地区
農委選 小名、江名、渡邊は無競爭

磐城市農業委員の立候補届出は六日午後五時市内五選擧區毎に一齊に締切られたが低調な出足を裏切つて泉地区は定員十名に對し十六名が立候補して早くも激戰が豫想されている また鹿島地区も無競走の公算を破り締切り十分前赤坂稔氏以下四氏が届出を行い、定員十名が届出十四名となつて泉地区同様乱戰を呼ぶに至つた 残る小名浜、渡邊、江名の三地區はそれぞれ定員数となり無競爭當選となつたこのため当市の農委選は泉 鹿島の二地区のみに於て執行される

「各地立候補者氏名」

◎小名浜地區＝定員十二名、立候補十二名 無競爭 ▽高萩次四郎▽馬目武彌▽上遠野新平▽松原文吾▽遠藤英徳▽猪崎吉平▽草野武▽村上重一▽庄子菊雄▽吉田義雄▽小泉敏夫▽小野和男

◎江名地區＝定員十名、立候補者十名、無競爭 ▽作山彌作▽中田忠彦▽吉原茂重▽小川國司▽吉田長次▽片寄金男▽馬目行保▽田中穂▽作山行延▽酒井直恵

◎泉地區＝定員十名 立候補十六名 ▽吉田倉雄▽吉田儀四郎▽鈴木與太郎▽佐藤進▽水野利一▽佐久間秋夫▽佐藤權兵衛▽伊藤仲次▽江尻義平▽瀧内進▽江尻利雄▽鈴木孝章▽吉田祐忠▽大平忠治▽田子金一▽下遠野武

◎渡邊地區＝定員十名、立候補十名 無競爭 ▽永山保孝▽高木米次▽高木孝一▽瀬谷一晃▽久保木義士▽根本操▽高木勇▽下木長▽澤田正幸▽柴野吉一

◎鹿島地區＝定員十名、立候補十四名 ▽鈴木重孝▽鈴木金藏▽志賀耕一▽高萩一良▽草野好文▽新妻一行▽高木武▽鈴木秀雄▽波立森▽佐原致雄▽赤坂稔▽渡邊保直▽田口兵次郎▽新妻重喜

今日の主張
馬鹿々々しい議会尊重
比佐凡風

戒能孝通氏は「毎日の新聞を見ていると生きていることが馬鹿々々しくなる」と慨歎これ久しくしているが、こと新聞に限らず、つんぼでめくらでなかつた事がうらめしくなる程世の中は馬鹿々々しい事で充滿している 何が馬鹿々々しいと云つても馬鹿々々しいと云つて飯を食つている奴らが結構世の中に生存出來る事位馬鹿々々しい事はない、（曰く社会評論家、政治評論家の類い、吾輩もその一人なぞと自意識過剰はサラにないつもり） 戰力に非ざる軍隊が出來たり暴力に非ざる亂斗國会が生れたり、野黨のいない國会が重要議案を決定したりするのだからあたりまえかも知らんが社会事象どれこと〳〵くオール馬鹿らしい 近くに例をとればその筆頭に市長答辯があがるかも知れない 議会尊重と云う事は立花市長が町議時代開口一番にとばした言葉であつたと記憶する、その立花市長が念願かなつて市長の椅子をお世辭抜きにケガしたのであるから〃議会尊重〃は当然期して然るべきものである がである、立花市長の云う議会尊重とは竹田千里な〃馬鹿丁寧〃である事がはからずも知らされた 議會輕視のNOワンは吉田ワンマン氏をおいて他にないがその對比される英老宰相チャーチル氏の態度こそ議会政治における眞の議会尊重であると少くとも私は思い込んでいた、その政治信念を余すところなく披瀝し、その反對意見に對しては我執する事なく、討論し、相手を納得させ、自分をも進歩させる、かかる處に民主々義の眞理的進展が存在するのであると思つていた 然るにである、議員の質問、意見の陳解に對して〃御賢明なる諸賢の御推量をわずらわしたい〃が議会尊重とすれば感服の至りである、そして実に馬鹿々々しい 政治家の大小を問わず何故に日本の政治家、官僚とはかくも〃腹藝〃なるものが好きなのか？二十世紀の疑問である、理非を通じて討論し、然る結果を實行するとそデモクラシーの眞諦かと存ずる 政治家の云う〃腹藝〃〃政治力〃とは云うなれば安易な妥協家、良く云えば不言不實行の日和見主義者、主體のないくせに見榮を張るテンプラ的根情のあらわれである かかる根本的政治家のダ落、ひいては日本民衆のダ落、疑似インテリ的ダ落を革改せずして政治革改を叫ぶ事これまた馬鹿々々しい限りであろう

学校保健協会
役員改選など

学校保健協会石城支會（会長高木豊太郎氏）では八日午前十一時より平市才一小学校に役員会をひらき、二十九年度事業計畫並に役員推選などを議題に協議する

初名乗り大平さん
農委選植田は一名、錦なし

六日全國町村に告示のあつた農業委員立候補は十一日届出の締切るが、植田町では早くも六日午前中に届出を見た

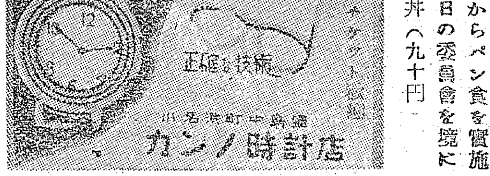
▼大平洋（三六）植田町添野、農業、耕作面積一町六反

なお植田町の定員は十名でこの數を上廻る公算が大きい

また錦町の定員は十名となつており、六日午前十一時現在届出が無いが、定員を満たすだろうと見られている

世はオール緊縮
議員サマもコッペパン

磐城市議会ではこの程市民の血税を無駄に使うなと議員達は議會費に含む食料費の輕減を圖り、去る五日からパン食を實施して同日の委員會を境に從來の丼（九十円からコッペパン二ケ、牛乳一本（計三十八円）となり議員費食は格下げ支給されることになつた この食料費はバカにならず、磐城市会才一回から開会の第五回定例會迄に約二十五万円を使い二十九年度豫算には二十万円が計上されているが、鹿島審議員を含む九十名の大世帯では豫算額をはるかにオーバするため、今回この英斷が行なわれた パン食で腹の空く議員さんは手辨當持參と市税冗費に各市の先端をきつた


時計とメガネ
チケット取扱
正確な技術
小名浜町中新町
カンノ時計店

求 外務社員
男女年令不問希望者は履歴書持参の事
本社業務部

社会教育懇談会開く
まづ鹿島地区

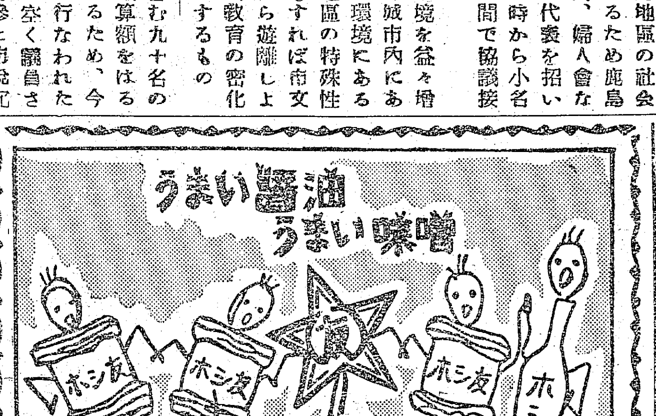
磐城市教育委員会社会教育課では鹿島地區の社会教育を推進するため鹿島地区の青年会、婦人會などの文化團体代表を招いて六日午前九時から小名浜公民館日本間で協議接を開いた 都市的社会環境を益々増大している磐城市内にあつて純農村の環境にある鹿島、渡邊地區の特殊性から、やゝもすれば市文化センターから遊離しようとする社会教育の密化を圖ろうとするもの

廿日の海開きに
巡視船も一般に公開し
海上安全週間で功労者表彰

來る十七日より二十三日まで實施される全國海上安全週間にちなみ、小名浜海上保安部では週間中管区内の各船舶從事者及び一般市民に海難無事故をポスター、チラシにより廣く呼びかけ啓蒙と諸行事を行うが、二十日の海開きには同保安部巡視船〃うずら〃〃あさどり〃の一般公開を行い、また鹽屋崎燈台を八時から五時まで自由に見学させることになつた このほか週間中法令の勵行に務め保安部各巡視船の係長が班長となり各漁船の内外臨検の実施、海事關係功労者の表彰式が東北海運局と共催により盛大に行われる

常磐名産 みりん干

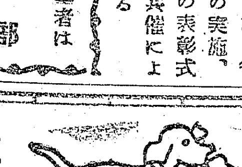
讃絶東映新作二本立！
麗剣渦巻く東海道お馴染み助さん格さんが捲き起す快刀乱麻
正義の剣風 続水戸黄門漫遊記
副将軍初上り
富田常雄の代表傑作の映畫、少年の夢を結ぶ感動の柔道映畫
少年姿三四郎 第一部 山岳の決斗
7〜10日
同時上映
小名浜 キンピ館



ホシ友醤油株式會社 社長 星友太郎

御紋入 御戒名入
盆提灯の御用名は
淺見紋店へ
磐城市小名浜竹町（金美館裏）

經費をかけずに良い品を安く


毎年今月が一番安い

今年の生地は丈夫で安い
夏向白ハンドバック手提
ボストン旅行セット抱鞄
野球帽登山帽鳥打ミルキ
男女運動靴とトレズボン
おつとめに丈夫な開襟を
雨には雨靴レインコート
ブラウス夏手袋スカート
夏向ナイロンテーブル掛
婦人子供靴サンダル各種
化粧品柳屋メヌマ ジュジュ・ウテナ } 80円
ちどりフトン綿

雨もまた楽し旅行に通勤に
絹レインコート一四〇〇円
雨靴五〇〇圓より各種荷揃
洋傘にビニール張り登山帽

チケット歓迎
皆様の店
平マーケット
小名浜第二小学校前 電二九七

磐城市に「八潮会」生る

その第一回事業に夏季大学を開講

文化立國、文化生活と戰後、報國と忠孝に代る言葉としてクローズアップされた民主と文化の社会充満は、数多くの文化團体の誕生となつたが何れもその姿は社會の落ち着きにトウタされて消え失せたのが社会通例となり磐城市もその例にもれず消え失せた文化団体のザンガイに、眞の文化運動推進体をつくろうと云う有志の意向が結實し〃八潮会〃の誕生となつて大きくクローズアップされて來た

市制施行と大きく伸展した磐城市にふさわしい、文化の向上を圖ろうと松田英雄、石井芳江　砂押與一、境あつ次（[illegible]素厚生課長）などの各氏は寄り〳〵眞の文化推進体の結成を企畫して來たが去る五日午後七時より小名浜公民館に前記四氏が發起人となり同志を糾合して〃八潮会〃の誕生を見た

同會は名士の招聘による講演、各種文化事業を實踐遂行して磐城市文化の綜合的向上に資そうとするものでその第一回事業として來る二日より毎夕七時小名浜第一小学校講堂において夜間夏季大学の開講を行う事になり早くもその活發な旗上げに世の視目を集めている

夜間夏季大学の日程は次の通り

▽二日午後七時＝「戰力談義」讀賣新聞論説委員高木健夫氏

▽三日〃＝「危機にたつ議会政治」日大教授、經済学博士、評論家加田哲二氏

▽四日〃＝「日本文化のゆくえ」社会評論家中島健藏氏

なお同大学三日間聽講券は会費百円で前記發起人四氏から頒布されており同大学は磐城市公民館の後援で聽講券は同館からも頒布されている

小野洋服店

完全給食で意見対立

相異する経済基盤に
モデルケースの錦小

昨年の冷害から現金收入の端境期にある農家と不況にあえぐ一般非農家がその異なる經濟基盤にたつてはからずも給食問題で対立すると云う事態が石城郡錦小學校（校長鹽光雄氏）に起り学童の健康上は勿論教育上にも相当の効果を見られながら家庭經済上から兎角問題となる学校給食だけにその解決は学校給食のモデルケースとして注目を集めている（A・S）

錦小の給食問題は七〇%の農家兒童PTAより「現金支出は避けたい」と云う聲と、非農家兒童PTAよりの「主食配給の少ない事を助けるためにより以上の給食を願いたい」と云う声が對立し、又六月三日公布された、学校給食に關する法例もからみ問題化されたもので、学校側としては現在週五日の副食給食（月七十圓）と、週五日の主、副食を圖る完全給食（月三百七十圓）をどう思うかとの、世論調査を行ない、六日朝集計を完了した結果を見ると、全生徒千五百六名の父兄中

▽現金給食を良とするもの　五七七名　三八、三%

▽完全給食を良とするもの　二七五名　一八、三%

▽週三度の完全給食を良とするもの　三〇九名　二〇、五%

▽未提出　三四三名　二二、八%

▽給食廢止　二名　〇、一%

となつて、正午よりの學校給食委員会がこの調査によつて審判を下す事になり、その結果が話題となつている

農家PTAの話

現金收入の無い農家は現金支出が頭痛の種だ子供が腹一パイで歸つて來るのなら兎も角、余計な支出だ

非農家PTA談

子供が樂しみにしているし、又家計も助かるのではないでしょうか

鹽校長談

子供が団体生活に馴れ同一物を食するため差別的な壓迫は無くなり良い事であると思う

鮫川花火に二五萬

植田觀光協會で実施要綱決定

植田町觀光協會（会長渡邊國之助町長）では夏を飾る鮫川々開きならびに海水浴場に脱衣所設置について六日理事会を開いた

六日午後二時より植田町役場會議室に於いて行なわれたこの理事会は、來る二十五日盛大に川開きを行うことを決定し、又海水浴シーズンに應えて植田町岩間海岸に脱衣所を作製、大いに觀光客をもてなすことを決定したなお川開き豫算は二十五萬円と定め、夏の夜空を色どるとの行事は、町金庫から出費五萬円、その他は町内有志よりの寄附

期待される海底調査

新漁区開拓に挺身する三船

縣水産試験所ではかねてより水産振興の一環として現實の不漁を打開し、新漁区による各種漁船の漁獲を圖ろうと去る六月十五日から八月十六日迄を試みの期間とし本縣沿岸を主に三百尋以深の海底調査に乘出した、同調査に參加した地元小名浜から齋藤誠吾氏さん所有の第七觀音丸（三十噸）江名港所屬戸田滿次郎さん所有才五開運丸（四五）中之作の吉田傳兵衞さん所有の第五得榮丸（四五）の以上三船は連日小名浜沖南東三十マイル附近の海域で魚群探知機（音響測定機）により①深さによる魚種調査②海底質③附近の水深、などを県水試淺利技師の指導で綿密に行なつているが、同船団が裝備している音響測定機は深水千八百米迄の測定が可能とされ、この調査の成果が期待されている

なお、縣水試ではこの調査から縣沿岸の海底地図作製に取りかかるが、の地圖を一見することによつて沿岸附近の深水と魚種が判然出來るよう漁業從事者にそなえられることとなつた

この調査は更に四季にわたり續けられ、季節による潮の流れと魚群の移棲状態などもつぶさに研究され深水魚の大量魚獲に本格的な動きを行うことになり底曳網の轉換、不振が叫ばれる今日縣水試を主軸とした新漁區の研究策に早くも縣水産界の話題を呼びその成果に大いな期待がよせられている

「お役所仕事」雜考

（斬）（り）（捨）（て）（御）（免）

醉狂童子

世に「お役所仕事」と云う言葉がある、別にこの「お役所仕事」と云う言葉に政治的定義を与えようなどと不遜なたくなみをする意志は毛頭ないがさまざまな世の「お役所仕事」を一見するに龍頭蛇尾、羊頭をかかげて狗肉を賣るはまだよしとしても、やらぬよりはましか、ひどいのになると、〃過ぎざるは及ばざるが如し〃的な珍作用まで併發するのが常のようである

まことに困つたことだこのお役所仕事の特長の二、三を集めてみると、まず才一に有象無象のデクの棒的頭数を揃える、このドングリが何の長、彼のカシラと來るからなおさらあつかいにくい、從つてお役所仕事には必ずその豫算に雜費と豫備費の欄があり　その高は全額の一割以上と不分律がある、厚かましきは会議食糧費と名付ける未だこれを会議酒肴料と正直に名付けたことは聞いたことがない、念のためにこの金は血と汗と云う代名詞による税金であります

さて次にお題目を並べるこれは中央のお役所仕事にドこれをならう式と、他市町村のお役所仕事に右へならう式と二通りあり、そのお題目においては「世界一長いお話し」の如く寸分の變哲なき繰りかえしである、獨創性？そんなものは藥けどもありません

さて事業實施と云うことになりますとこれまた右へならえ、上へならえ、と一つの公式がありまして、〃人間の考えなぞは誰の考えも同じようなものだ〃と〃三人文珠の智恵〃の否定を余儀なくさせられる

そこでその結果が振り出しにもどつて、ありあまる血税を消費したのみと云う〃ジッセキ〃をつくるのである

以上の公式は〃大日本、お役所仕事〃共通で、どれをもつて例外はまず例外である

さて磐城市には恒例みなとまつり実行委員會が出來ました、豊かなる市民のフトコロをショウチヨウするかの如く夏の夜空は三日に亘つて花火が散り咲きます、勿論、信用が看板の見かけ倒しと云うことがあるかも知れません、とにかくゴミだらけ、臭氣フンプンたる海水浴場、豫算が泣くようなそして利用したくとも出來ない公衆便所、バラックに鰯ッ子がチヨロチヨロ遊んでいて入場料をとる水族館などに變りはないでしよう

また〃社会を明るくする運動が起りました、まことに結構なことです、石川五右ェ門の名遺言「浜の眞砂」は盡きそうです

る

そんなことをされたら私達の首が危ないと人員過剰のお巡りさんがデモを起すだろうと心配する向きもあるとか、マサカね市民は何運動彼に運動と運動会が多すぎて不感症になつております、〃赤い羽根が出たからもう十月か〃とせめても時の觀念が植えつけられた程度です

題して雜感、當りさわりは多謝しますが、何事にもケチをつけたがる者がいると云うならそれでも結構です

音樂鑑賞会

小名浜公民館

磐城市小名浜公民館のレコード・コンサート七月定例会は九日午後七時からと決定、曲目は次の通り

▽管絃樂「青きドナウ」円舞曲、シュトラウス作曲

▽〃「牧神の午後への前奏曲」ドビュッシー作曲

▽バイオリン「チゴイネルワイゼン」サラサーテ作曲

▽「ロマンスへの長調及びト長調」ベートウベン作曲

▽絃樂合奏「セレナーデ」モーツアルト作曲

解説は小名一中の高田久一郎氏

ワイシャツ　洋服
都服装店
磐城市小名浜　電[illegible]

マルトヒの[illegible]

天氣豫報 8

「本日」北東の風曇り、日中一時晴れ間も出るが遲くなつて一時小雨「海上」割合おだやかだが引續き見通しは悪い

魚菜市況 7

たまご一一〜一二ねぎ四〇玉ねぎ三〇〜四〇にんじん六〇〜一〇〇ごぼう一八〇〜一九〇ばれいしよ一〇〜一五〇大根五〜八六玉な二〇〜五〇白菜五〇〜六〇南瓜三〇一一〇きうり八〇〜一六〇なた豆八〇〜一五〇なす二〇〇〜二三〇とまと一〇〇〜一三六梅一三〇

印刷
御用命ハ
電219

開業御知らせ
今度当地開業致しましたから何卒御引立程御願ひ致します
申込所
本町　小泉金物店前
竹町　三樂前　伊藤春男
後宿　七兵衞近所　志賀武雄
尚当店として皆様に申込の日より十日間無料奉仕致します
豊間町下町
志賀ミルクプラント

平けいりん
7月
3日（土）4日（日）5日（月）
10日（土）11日（日）12日（月）
小雨決行　場外車券賣場
福島 郡山 若松 平
主催　平市

器物　建築資材　大工道具
農業用具　スコップ
ツルハシ類
小泉金物店
磐城市本町七　電三三

入院随時
産科
婦人科
白鳥醫院
小名浜臨港駅前
電話七三五番

自家製造の家具
御婚礼用家具一式
和洋タンス各種　茶タンス　戸棚
事務用机　椅子　漆器　冷蔵庫
ウインドーケース　佛具類
譽屋家具店
磐城市中島通り電話三六五番